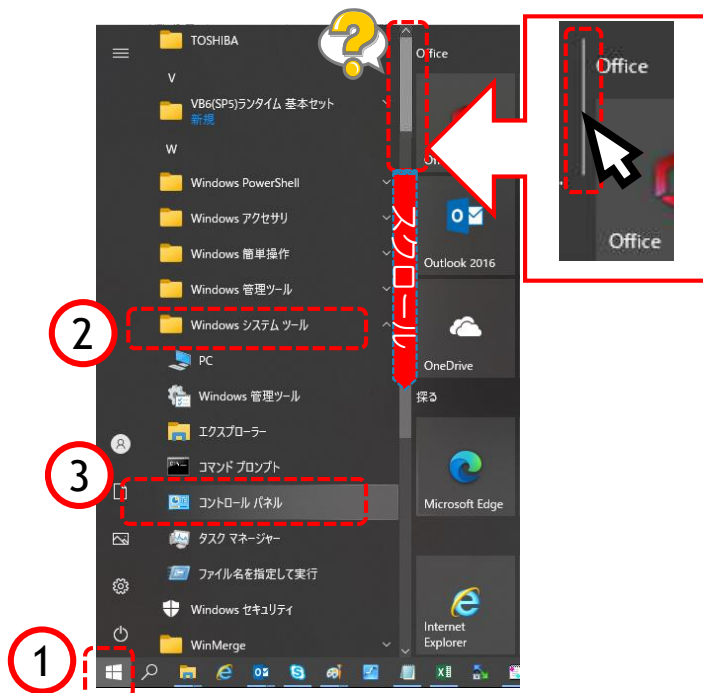


信頼済みサイトの登録

大阪府電子調達システム使用時に、ポップアップブロック、ファイルのダウンロードがブロックされると、システムが正常に動作しないことがあります。
インターネットオプションより、「信頼済みサイト」に電子入札システム、電子申請システムのサーバアドレス情報が登録されていることを確認します。

<Windows10の場合>



手順1

以下の手順で、

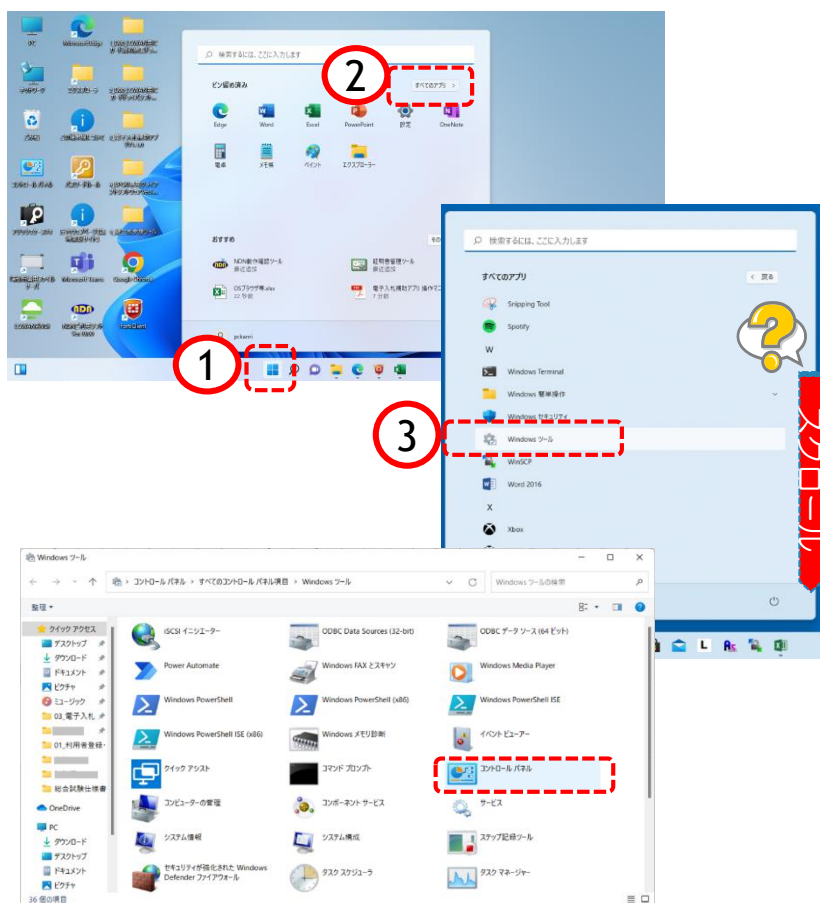
- ①「スタート」をクリックします。
- ②「Windowsシステムツール」ボタンをクリックします。
- ③「コントロールパネル」をクリックします。



下に移動する場合は、細いスクロールバーに

マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。

<Windows11の場合>



手順1

以下の手順で、

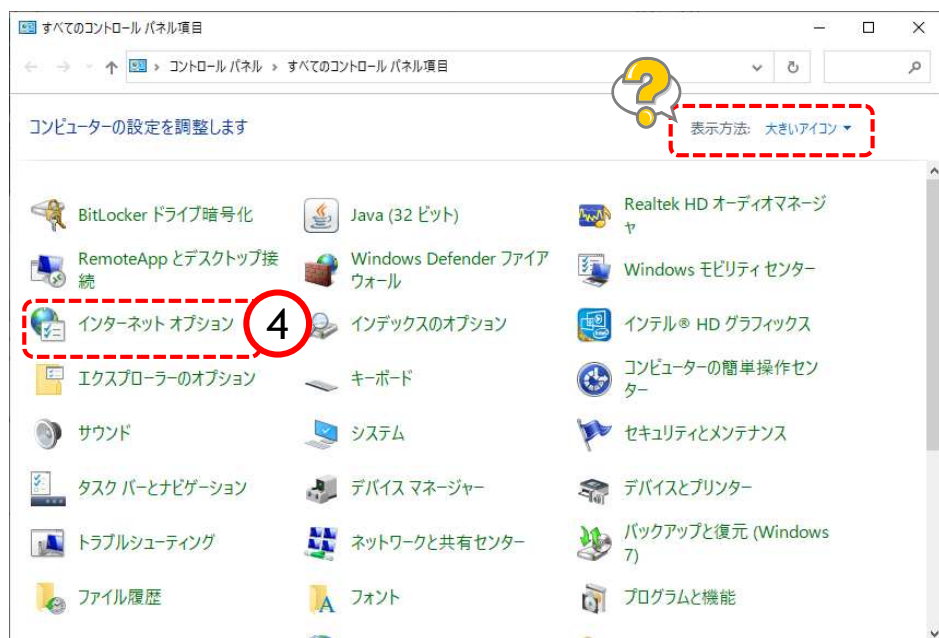
- ①デスクトップ上の「スタート」をクリックします。
- ②「すべてのアプリ」をクリックします。
- ③「Windowsツール」をクリックします。
Windowsツール画面が開いたら「コントロールパネル」をクリックします。



下に移動する場合は、細いスクロールバーに

マウスを当てることで、スクロールバーが太く表示されます。スクロールバーをクリックした状態で下に移動させてください。

信頼済みサイトの登録



手順2

すべてのコントロールパネル項目画面が表示されます。

④「インターネットオプション」をクリックします。



コントロールパネルの表示が左の画面と違う場合は、

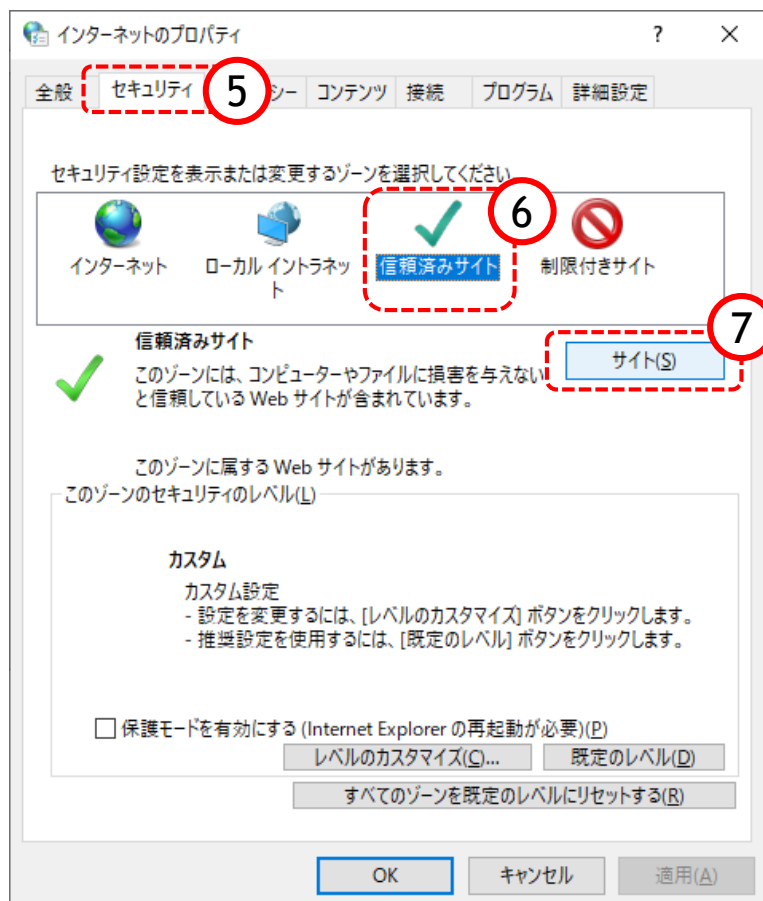
表示方法: カテゴリ ▼

カテゴリ(Q)

大きいアイコン(L)

小さいアイコン(S)

表示方法「カテゴリ▼」をクリックして、「大きいアイコン」を選択してください。



手順3

インターネットのプロパティ画面が表示されます。

⑤「セキュリティ」をクリックします。

⑥「信頼済みサイト」をクリックします。

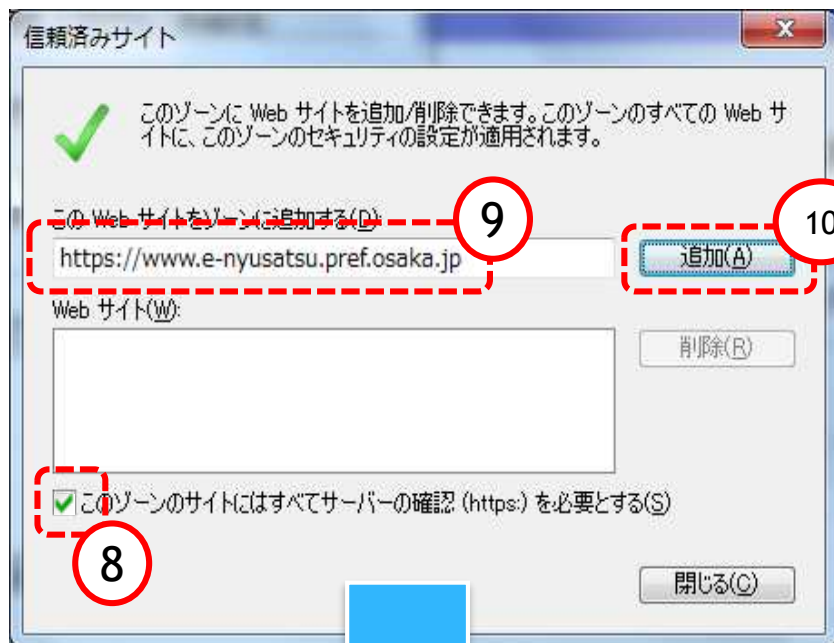
⑦「サイト」をクリックします。

信頼済みサイトの登録

登録していただくアドレス

https://eawwww.e-nyusatsu.pref.osaka.jp

https://www.e-nyusatsu.pref.osaka.jp



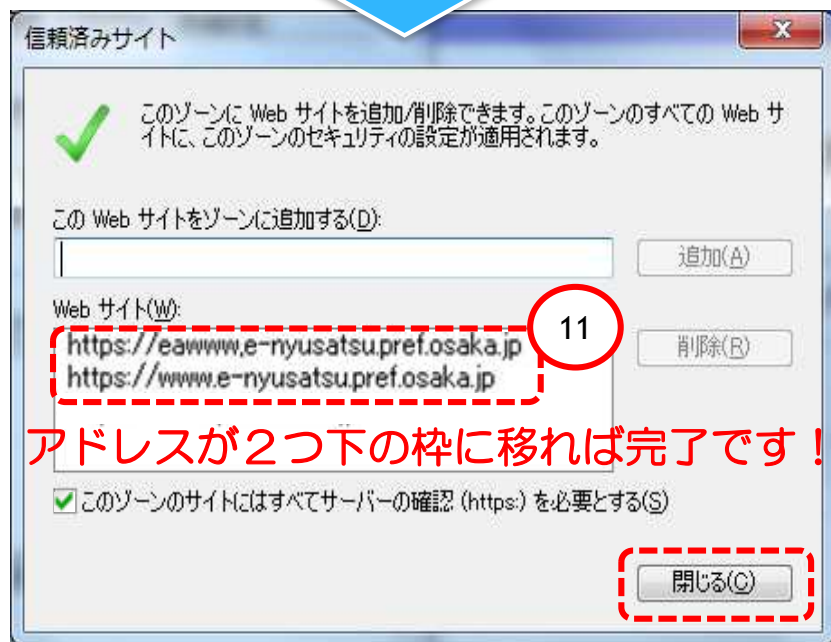
手順4

⑧「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする」にチェックを入れる

⑨上記2つのアドレスを信頼済みサイトとして追加する

『このWebサイトをゾーンに追加する』のテキスト欄にアドレスを1つ入力します。
★アドレスが予め表示されている場合、httpsのsがない、e-が抜けていることが多いため、間違いのないようご確認をお願いします。

⑩「追加」ボタンをクリック



手順5

⑪『Webサイト』の大きな枠にアドレスが入ったことを確認

⑨、⑩の操作を2回行い、アドレスを2つ追加してください。

『Webサイト』の枠にアドレスが2つとも表示されると、信頼済みサイトの登録は完了です。最後に「閉じる」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

アドレスが2つ下の枠に移れば完了です！

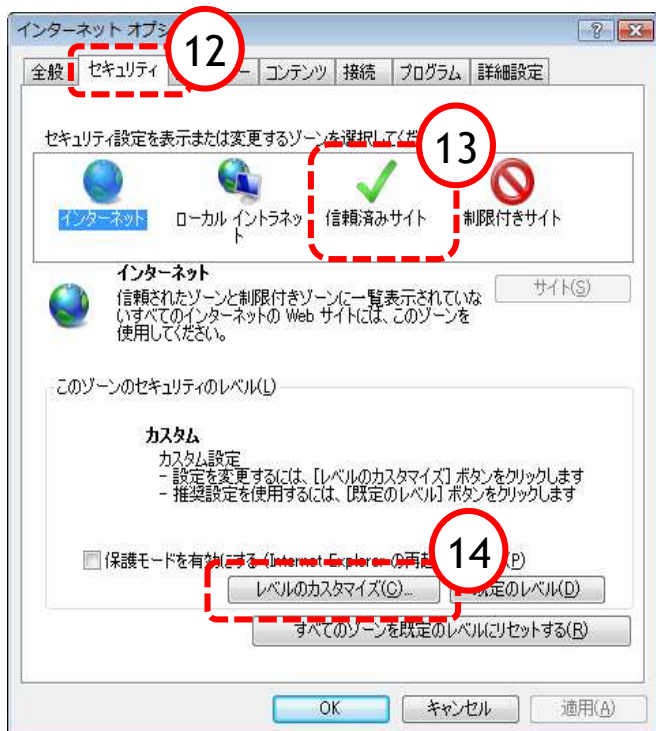


エラーがでるのですが？



↑ 上記のようなエラー画面が出てしまったときは、入力されているアドレスに間違いがないかもう一度確認してください。httpsのsが抜けていたり、スペースが入っていたりするとエラーになる場合があります。

信頼済みサイトの登録



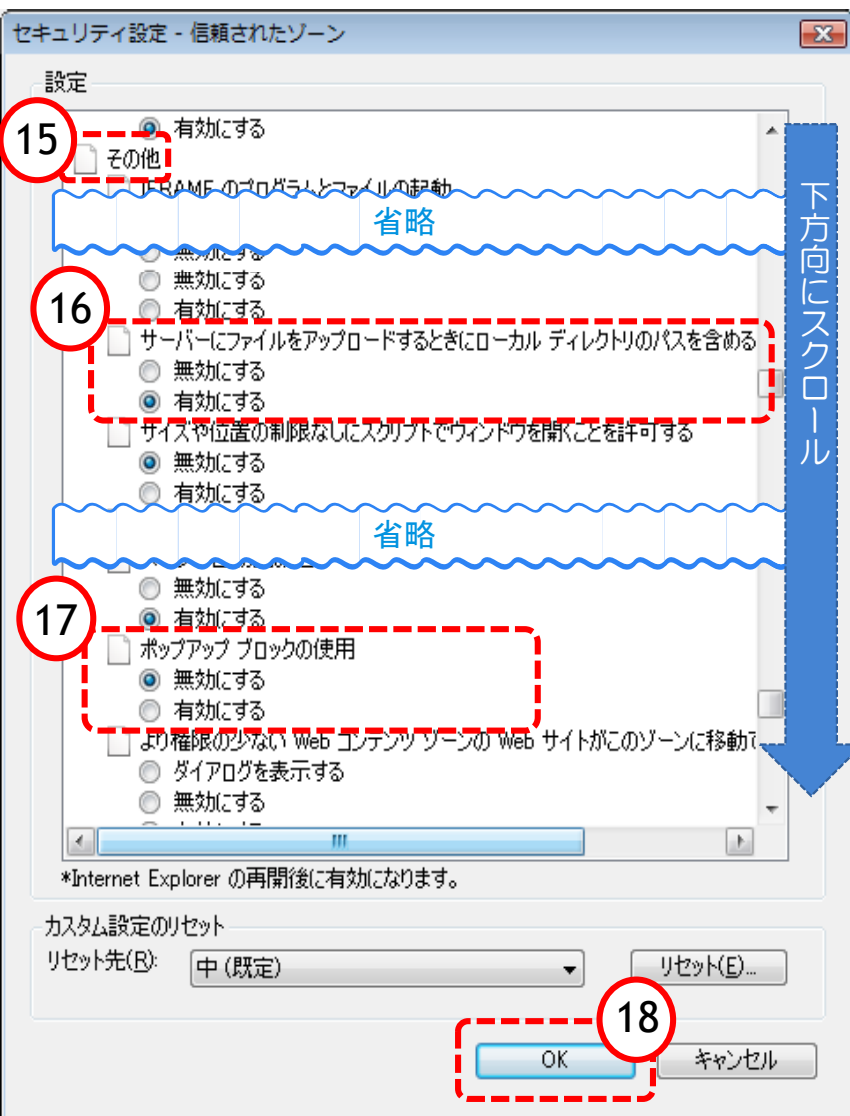
手順6

インターネットオプション画面に戻りますので、次に「信頼済みサイト」に対する詳細な設定を行います。

⑫「セキュリティ」タブをクリック

⑬「信頼済みサイト」アイコンをクリック

⑭「レベルのカスタマイズ」ボタンをクリック



手順7

⑮下方向にスクロールさせ『その他』という項目を表示させる

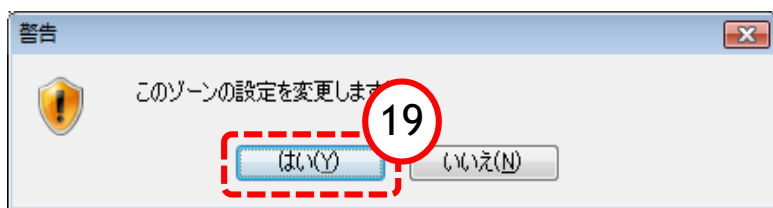
『その他』の中の2項目を設定します。

⑯サーバーにファイルをアップロードするとき
にローカルディレクトリのパスを含める
→「有効にする」に設定

⑰ポップアップブロックの使用
→「無効にする」に設定

⑱「OK」ボタンをクリック

信頼済みサイトの登録



⑱警告画面が出る場合「はい」を選択

最後にインターネットオプションの画面を「OK」で閉じます。

以上で信頼済みサイトの登録は終了です。

